

---

---

# 教育総合センター だより

NO. 128

平成 25.5.1

---

---

## より必要とされるセンターをめざして

尼崎市立教育総合センター  
所 長 佐藤 喜代子



はじめに

4月から若草中学校長より教育総合センター所長に着任しました佐藤です。どうぞよろしくお願いいたします。一番学校教育現場に近い目線と感覚で、より皆様のニーズに応えられるような体制づくりを目指したいと考えています。

### 1 教育の基本に戻って

東日本大震災から2年が経ちました。わずかながら復興に向けて進む中で、柱となっているのが人とのつながり、すなわち絆であることは周知のことと思います。その一方で、人とのつながりの大切さを教える場である教育現場は、いじめ問題、体罰事件でより厳しい目で関心を集めています。教育に携わるものとして、よりアンテナを高くして子どもたちと向き合い、お互いを大切にする気持ち、それが伝わってこそが指導であるという基本に戻って取り組む必要性を再認識しています。

### 2 「がんばる子どもたちを、より一層応援する」

さて、尼崎市では平成25年度から10年を見通した新たな尼崎市総合計画がスタートしました。その中で4つの「ありたいまち」づくりを目指しています。学校教育の分野では、「教育の充実で子どもの生きる力をはぐくむまち」を掲げ、3つの観点を示しています。「確かな学力の定着」では、基礎的、基本的な学力の定着を重視しながら学区編成に向けて活用していく力の育成につながる授業改善や学習支援が必要であること。「豊かな心の育成」では、い

じめは絶対に許さないとの認識を持って、心の教育の充実をすすめて、自治能力の向上を図っていくこと。「健やかな体づくり」では、学校教育の充実により体力の向上を図るとともに、食育の充実を図り、望ましい生活習慣を確立していく必要があること。この観点を中心に、市民の期待と信頼に応えていく学校(園)づくりを進め、「がんばる子どもたちを、より一層応援する」教育を進めるとというのが今年度の重点目標です。

### 3 センターの役割

当センターでは、「情報教育」「研修」「教育相談」という3つの大きな柱で複雑、多様化する教育課題に直面する学校現場の支援を進めていきます。現在、今までの体制の見直しを進め、研修の系統化や充実化に力を入れています。大きな変革の渦中にある教育にとってこれからの研修のあり方、人材の育成や学び続ける教員の支援を充実させることは喫緊の課題です。そのためにセンターが果たす役割がとても重要であるという認識を強く持ち、研究の場、支援の場としての機能をより一層高めていく必要があります。

おわりに

これからのビジョンに立った尼崎の課題改善に向けて、市民のニーズに沿った運営を、また、より一層の関係機関との連携を深めていき、センターの位置づけを高めていければと考えます。

これからもご理解とご協力、ますますのご活用をよろしくお願いいたします。

## 教育総合センターの事業の概要

教育総合センターは、教育相談、研修、情報教育の3担当で学校を支援していきます。

### 1 研修担当

研修担当は、研修業務と教育研究業務に取り組んでいます。

#### (1) 受講しなければならない研修

校・園長研修等の職階別研修、ミドルリーダー等の職務に応じた研修を実施します。教職年数別研修では、1年目から中堅教員まで、幅広く教師力を高めるための研修を計画しています。職務に応じた研修の中に新たにOJT指導員研修を加え実施します。

#### (2) 希望による研修

学校現場が抱える諸問題の解決をサポートするため多様な研修講座を次の分野別に設定しました。

(ア) 今日的課題に対応した研修

(イ) 子ども理解のための研修

(ウ) 教科等の指導力向上を目指した研修

今日的課題に対応した研修では、個人情報漏洩等を防ぐための学校情報セキュリティに関する研修や校務支援システム入門研修を計画し、その充実に取り組みます。また、1～4年目教員には、同世代の授業に学び、授業実践力の育成を目指した公開授業、研究協議及び交流会を実施します。マイスター教員による公開授業研修では、より進んだ授業の追求を提案します。さらに、異校・園種交流研修講座を実施し、幼・小・中・高の連携に役立てていただきたいと考えています。

#### (3) 特別に実施する研修

特別に実施する研修では、校務の情報化、ICT関連と小中連携テーマにした研修を予定しています。さらに、喫緊の課題に応じた研修を実施します。

#### (4) 自主研修等の支援

自主研修支援を継続します。教員を中心としたグループ、パソコンを活用した事務の効率化研修の支援や、臨時講師の自主研修支援にも取り組みます。

また、学校ICT機器の効果的な活用、個別ドリルシステムの活用、学校・園ホームページ作成を支援する研修等で、指導主事を学校・園に派遣し、出前講座を実施します。

#### (5) 教育研究

教育長から委嘱を受けた教員が研究員となり、担当指導主事と共同で、実践的な研究に取り組みます。年度末に各部会による研究発表会を予定しています。

### 2 情報教育担当

学校ICT・学校情報通信ネットワークシステムの活用、教育の情報化推進に向けて取り組みます。

#### (1) 学校ホームページ関係

・申請受付処理、更新(随時) 学校・園ホームページ作成支援研修など

#### (2) 研修関係

・教育用システム管理者研修  
・校務支援システム研修  
・プレゼンテーション入門  
・小・中学校初任者対象の情報教育研修  
・情報モラルセキュリティ入門  
・学校事務処理支援システム

#### (3) 学校ICT関係

・学校ICT活用特別研修  
・ICT機器の整備推進

#### (4) AMA-NETの管理

・サーバ、ネットワーク、メール等  
・データベース管理

### 3 教育相談担当

教育相談担当は、子どもたちが心身ともに健やかに育っていくことを願い、子どもや家庭、学校を支援していきます。

#### (1) 事業内容

##### 教育相談事業

面接相談、電話相談、出張相談等により、幼児児童生徒（4歳～18歳までの子ども）の望ましい発達を支援します。

心療内科医・精神科医による教育相談も行います。

##### 高等学校カウンセラー派遣事業

市立高等学校にカウンセラー等を派遣し、教職員の研修や心の悩みをもつ生徒及びその保護者の面接相談等を行います。

##### スクールカウンセラー配置事業

県教育委員会が、19 全中学校及び 10 小学校にスクールカウンセラーを配置します。連携校の小学校も活用できます。

#### (2) 教育相談の現状

平成 24 年度の相談件数及び相談内容は次のような状況です。

面接相談（延べ）	2,599 件
電話相談	1,381 件
出張相談	
幼児児童生徒対象	58 件
子育て研修会等講話	6 件
面接相談内容	
精神情緒（不登校等）	38.0%
性格行動（友人、親子関係等）	32.9%
身体言語（発達遅滞等）	21.0%
学業進路（学習、進路等）	6.1%
その他（教員の相談等）	2.0%

### フィルム・ライブラリーのご案内

視聴覚センターでは、視聴覚教材・教具の貸し出しや活用の助言等を行っています。

- 1 利用時間 午前 9 時～午後 5 時  
（土・日・祝日、年末年始を除く）
- 2 学校関係者が利用する場合

#### (1) 貸し出しの申込み

申込書に必要事項を記入し、利用される 3 日前までに視聴覚センターに提出してください。

#### (2) 貸し出し数量・期間

教材 1 回につき 4 本以内で 4 日以内

教具 1 回につき 1 台（式）で 4 日以内

#### (3) 利用報告書の提出

視聴覚教材・教具利用報告書に記入し、これを添えて提出してください。

#### 3 16 ミリ教材・教具の貸し出し

16 ミリ映写機及び 16 ミリ映画フィルムの貸し出しについては、当センター発行の認定証又は 16 ミリ映写機操作技術講習会を受講したことを証明する物を所持している方が対象になります。

#### 4 その他

申込み等の用紙は視聴覚センターまで

問い合わせ先 6423 - 3400

貸出し対象の教材・教具

教 材	16 ミリ映画フィルム	390 巻
	スライドフィルム	16 巻
	ビデオテープ（録画教材）	663 本
	T P 教材	9 本
	C D	9 本
	D V D	58 本
教 具	16 ミリ映写機	10 台
	スライド映写機・OHP	各 1 台
	DVD プレイヤー	2 台
	スクリーン	12 枚
	暗幕（2m×4m）	7 枚
	液晶プロジェクター	2 台

# 教育総合センター事務分掌表

平成25年5月1日現在

教育総合センター所長 佐藤 喜代子

## 研修担当 6423-3400

教職員研修 教育に関する調査・研究・教材開発 教育総合センターの運営・計画調整 予算管理 文書管理 教育情報収集・整理・提供 情報誌の発行 教科書センターの管理	
係長	桑野 光枝 研修担当の統括、校園長研修、特別臨時研修、海外・中央派遣研修、 教育総合センターの運営、児童生徒文化充実支援事業、計画調整、予算・決算・管理
指導主事	仁科 良久 新任校園長、教頭研修、教務担当・教務主任研修、拠点校指導教員、初任者（小・幼） 2年目・5年目教員、常勤臨時講師、4年目教員公開授業、研究所連盟、児童生徒文化発表会
指導主事	細間 亜季 防災・安全教育、特別支援教育、特別支援コーディネーター、初任者（中・幼）、人権教育 カウンセリング、1年目教員公開授業、マイスター認定事業、兵庫教育大学大学院派遣
指導員	太田 和樹 県管理職研修、初任者（高）、養護教諭、栄養教諭、高校関係、児童生徒文化発表会 中全体教科研究会、4年目（異校種交流）、7年目・15年目・20年目教員、2年目教員公開授業
指導員	柳 伸彦 県立教育研修所関係、10年経験者（幼・小・中）、指導力向上研究支援事業、ミドルリーダー 外国語活動担当教員、管外転入教員、3年目教員公開授業
主任	池内 猛 予算・決算、複合施設の維持管理、庶務
嘱託員	眞鍋 憲司 教育情報誌の発行、学校相談
嘱託員	幾田みよき 資料の収集・整理・提供、教科書センターの管理
臨時職員	久保 泰子 管理業務事務補助

## 情報教育担当 6423-3400

教職員研修 情報教育に関する調査・研究・教材開発 教育の情報化推進(ICT活用)・情報モラル教育 ・ネットワークシステム活用 複合施設の維持管理 視聴覚センターの運営・計画調整	
総括・ 係長	土高 伸也 情報教育担当の統括、研修管理、視聴覚センターの運営・計画調整 教育の情報化推進、文書主任
指導主事	民谷 洋二 新任管理職PC、AMA-NETの管理(ネットワーク・メール・データベース等)、中学校PC
指導主事	大森 康充 ドリルシステム、小学校・特別支援学校・琴城分校PC、セキュリティ(校務支援)システム
嘱託員	上玉利敏昭 学校事務処理支援システム、視聴覚ライブラリー管理、16ミリ映写機操作技術、学校相談
臨時職員	吉廣 千尋 情報教育ネットワーク管理事務補助
臨時職員	山崎 敏広 情報教育ネットワーク管理事務補助

## 教育相談担当 6423-2550

教育相談（面接、出張） 心療内科医・精神科医による教育相談 高等学校カウンセラー派遣事業 電話相談 スクールカウンセラー配置事業 教育相談に関する調査・研究・研修	
係長	井上 満夫 教育相談担当の統括、教育相談、電話相談、調査研究
指導主事	青木優樹恵 教育相談、電話相談、調査研究、高校カウンセラー派遣事業、スクールカウンセラー配置事業
嘱託員	岡本 敦 教育相談、電話相談、調査研究 面接相談（予約制） 06-6423-2550
嘱託員	田中 優喜 教育相談、電話相談、調査研究 電話相談 06-6429-7564
嘱託員	太田 有希 教育相談、電話相談、調査研究
嘱託員	奥田 佐恵 教育相談、電話相談、調査研究
嘱託員	立花 直子 教育相談、電話相談、調査研究
嘱託員	清水 陽三 電話相談、調査研究

相談の受付は午前9時から午後5時30分です。

### 開館時間のご案内

平日 午前9時～午後9時

（年末年始は利用できません。）

発行 尼崎市立教育総合センター

尼崎市三反田町1丁目1番1号

発行者 佐藤 喜代子

題字 尼崎市教育委員 岡本 元興